

学校要覧 2023

School handbook



福井県立坂井高等学校
SAKAI senior high school

目 次

1. 本校の概要	1
校章	
校訓	
教育目標	
学校の沿革	
歴代校長	
2. 努力目標	2
校務分掌・学科・コース・学年会	
3. 教育課程	6
学科・コース別教育課程表	
4. 校務分掌	1 2
5. 生徒会	1 3
組織図	
部活動	
6. 職員組織	1 4
7. 生徒の状況	1 4
在籍生徒数	
出身中学校	
8. 生徒の進路状況	1 6
9. 資格取得状況	1 7
10. 施設	1 8
(1) 校地・校舎配置図	
(2) 本館	
(3) 別館・実習棟	
(4) テクノラボ	
(5) 本校周辺図	
(6) 校地と施設	
(7) 山室農場	

福井県立坂井高等学校 校歌

作詩・作曲 ヒナタカコ

風わたる空 坂井平野の土に

一粒の種が今 芽吹きはじめ

大空めざし 伸びる木々のように

たくましく生命こそ 拓けゆく光

友と描いた夢の素描をたどり

追いかける新しき時代の英知

迷いなくゆけ 創造の道を

支え合う絆こそ 友愛の証

受け継がれゆく ものづくりの心は

流す汗 涙へて磨かれてゆく

高き誇りは 修練の糧に

学び得る工こそ 明日への翼

今 学ぼう 生きぬく力

さあ はばたけ 坂井の空

1. 本校の概要

校章

四方に伸び行く曲線は、坂井平野の稲穂とともに自由に舞う蝶を表しており、坂井平野から未来に向かって羽ばたくそれぞれの学科の成長をイメージしている。上下に伸びる形はドリル・杭、ペン先、針などを表しており、蜂のように目標に向かって突き進む坂井高校の未来をイメージしている。

また、全体の形の中に、統合前の各校の頭文字H、S、K、Mが存在する。



校訓

【自主】 自ら考え、正しく判断し、主体的に行動できる態度を育成する。

【協働】 互いの能力や特性を尊重し、ともに高め合う態度を育成する。

【創造】 習得した知識技術を活かして、新たな価値をつくり出すことができる能力を育成する。

教育目標

- (1) 専門的な知識・技術の習得に努め、望ましい勤労観・職業観を育て、進路意識の高揚を図る。
- (2) 様々な教育活動をとおして、ともに高め合う態度を育成し、思いやりと友愛に満ちた感性を養う。
- (3) 実践的な学習をとおして、地域社会に貢献できる創造性豊かでたくましい人材を育成する。

学校の沿革

平成26年	3月	第一体育館竣工
	4月	坂井農業高等学校、春江工業高等学校、金津高等学校経理科・情報処理科、三国高等学校家政科を統合し、福井県立坂井高等学校を開校
27年	2月	テクノラボⅠ・Ⅱ・Ⅲ竣工
	〃	本館耐震補強・改修建築工事竣工
	3月	実習棟改修工事竣工（旧第2実習棟）
	12月	サイエンス棟耐震改修工事竣工
28年	3月	坂井農業高等学校・春江工業高等学校 閉校
	〃	植物工場、テニスコート完成
	〃	別館耐震補強・改修工事竣工（旧第1実習棟）
30年	1月	キャリア教育文部科学大臣表彰受賞
	3月	養液栽培ハウス完成
	〃	農産物販売所完成
令和元年	6月	総務省 電波の日功労 北陸総合通信局長表彰受賞
	2年11月	第35回時事通信社教育奨励賞努力賞受賞
	3年4月	令和3年度子供の読書活動優秀実践校 文部科学大臣表彰受賞
	6月	文部科学省マイスター・ハイスクール事業指定校
	4年4月	文部科学省マイスター・ハイスクール事業指定（2年目）
	10月	ふくいSDGsパートナー登録
	5年4月	文部科学省マイスター・ハイスクール事業指定（3年目）

歴代校長

2014年（平成26年）	4月	大原 陵 路
2016年（平成28年）	4月	竹吉 睦
2018年（平成30年）	4月	吉田 繁
2019年（平成31年）	4月	山口 明彦
2021年（令和3年）	4月	内藤 俊治
2023年（令和5年）	4月	清水 一広

2. 努力目標

各部の努力目標および具体的取り組み

〈教 務 部〉

1 努力目標

- (1) 生徒の意欲的で主体的な学習を支援する。
- (2) 生徒の適性や進路に応じた教育課程を研究する。

2 具体的取り組み

- (1) タブレット端末等の ICT を効率的、効果的に活用する。
- (2) 公開授業や校内外の研修を積極的に活用し授業力向上と授業改善に努める。
- (3) 学年会、教科、コースと連携協力して、生徒の学習を支援する。
- (4) 個々の生徒の学習状況を把握し、生徒が目標を持って計画的に学習に取り組めるよう働きかける。
- (5) 生徒の学習改善につながる学習評価のあり方を研究する。

〈生徒支援部〉

1 努力目標

- (1) 生徒の基本的な生活習慣の確立と規範意識の向上を図りながら、自己を律する力の育成をめざす。
- (2) 特別活動を推進し、生徒の自主的活動を活性化する。
- (3) 家庭・地域社会・学校の連携、および校内の連携を密にして、生徒の健全な人格の発達を促す。

2 具体的取り組み

- (1) 生徒が校則や坂井高校生としての品位を自ら意識して行動できるよう支援する。
- (2) 保護者と連携し、遅刻者の減少を目指す。
- (3) 学校行事や部活動、LHの活性化を目指すとともに、教職員の負担軽減に努める。
- (4) 生徒が主体的に活動できる委員会活動を目指し、働きかけや活動内容を工夫する。

〈進路支援部〉

1 努力目標

- (1) 進路目標の早期設定を促し、進路実現に向けて自主的に取り組む姿勢を育成する。
- (2) 進路資料を用いて有効な情報提供を行う。
- (3) 保護者・担任と連携した支援を行う。

2 具体的取り組み

- (1) 学年会や各コースとの連携を図りながら、1年次から計画的に進路行事を実施し、様々な視点から進路を考えられるような系統的な進路学習を進めていく。
- (2) ガイダンスやホームページ、進路だよりなどをおし、保護者や生徒へ有効な情報を提供するように努める。
- (3) 就職や進学体制を確立し、業務の効率化と教員の資質向上に努める。
- (4) 関係行事への保護者の参加を促進し、進路指導について保護者と学校との共通理解を図る。
- (5) 生徒の進路実現のため企業や大学等との連携を図る。

〈保 健 部〉

1 努力目標

- (1) 健全な心身を育む生活習慣の確立に努める。
- (2) 環境美化に対する意識の向上に努める。

2 具体的取り組み

- (1) 心身の健康状態を把握し、疾病を予防するとともに自己の健康管理ができるように取り組む。
- (2) 清掃活動に積極的に取り組み、ゴミの分別や身の周りの整理・整頓に留意する。

〈図書部〉

1 努力目標

- (1) 親しみやすい図書館を目指して、環境の整備・充実を図るとともに、広報活動を通して図書館活用の働きかけを継続的に行う。
- (2) 授業や朝読書に活用できる本を充実させ、購入希望図書の調査を行い、専門性の高い資料を購入する。
- (3) 教育活動に有意義な視聴覚機器の充実に努める。
- (4) H Pを通じて、本校の積極的な広報活動に努める。

2 具体的取り組み

- (1) 新入生図書オリエンテーションの実施、図書館便りや新着図書紹介の定期的な発行、校内放送による本の紹介等とおして、継続的で効果的な広報活動を行う。図書部職員による読書指導や朝読書の推進にも力を入れる。
- (2) 授業や学校行事、朝読書に活用できる本を充実させる。本年度は教科の図書購入希望調査を行い、必要な資料・書籍をそろえる。
- (3) 効果的な視聴覚機器・I C T機器の利用促進を図る。また、学年会などと協力し配備された機器の保全に努める。
- (4) 図書部・情報システム委員会・分野ごとの管理者が協力して、H Pの適切な更新を図る。

〈庶務部〉

1 努力目標

- (1) 広報活動をとおして、開かれた学校づくりを推進する。
- (2) 校内の安全な環境づくりに取り組む。

2 具体的取り組み

- (1) 学校案内、オープンスクール、P T A広報誌等とおして、坂井高校の教育活動やP T A活動の広報等に努める。
- (2) 保護者にP T A総会・地域交流祭等の学校行事への参加を促し、学校との協力・連携の強化を図る。
- (3) 教育活動全般をとおして生徒の防災意識の向上に努める。

〈教育相談部〉

1 努力目標

- (1) 教職員の生徒理解及び具体的な方策を支援する。
- (2) 生徒たちの問題解決能力を育成する。

2 具体的取り組み

- (1) 生徒や保護者、教職員の相談に応じ、その解決を援助する。
- (2) 関係機関との連携を強化し、通級による指導の自走化を含めた具体的な支援方法を構築していく。
- (3) 面談や調査から生徒の状況を把握し、クラス会議を企画することで、学校全体の支援体制を整える。

各コースの教育目標および努力目標

〈農業コース〉

1 教育目標

食料生産に関する知識と技術を習得させ、農業関連産業に従事する者として必要な能力と実践的な態度を育てる。

2 努力目標

- (1) 実験や実習を重視し、新しい技術や設備を有効に活用して実践的な栽培技術を習得させる。
- (2) 農場実習を通して生物との関わりを深め、豊かな情操を養うように努める。
- (3) 課題研究を通してプロジェクト学習を積極的に行い、専門力向上を目指す。

〈食品コース〉

1 教育目標

食品の加工や流通に関する知識と技術を習得させ、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を養い、地域や社会の持続的な発展に貢献できる資質を育成する。

2 努力目標

- (1) 生徒の学習意欲の向上を図り、食品に関する基礎的な知識技術の習得と資格取得を目指す。
- (2) 実践的・体験的な学習活動をとおして、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を養うことで、地域や社会の持続的な発展に貢献するために必要な勤労観、職業観の育成を図る。
- (3) 科学性・社会性・指導性の向上を目指して、農業クラブ活動に積極的に取り組む態度を養う。

〈機械コース〉

1 教育目標

機械および情報・電気・電子技術に関する基礎的・基本的な知識と技術を授業や実習をとおして総合的に習得することにより勤労観・職業観を持った人材を育成する。

2 努力目標

- (1) ものづくり（実習）をとおして他との協調の必要性や思いやりの心を育てる。
- (2) 専門性を高めるために、資格・検定試験取得を目指す。

〈自動車コース〉

1 教育目標

機械・電気・電子・化学・情報技術に関する基本的な知識と技術を授業や実習をとおして総合的に習得することにより、地域産業に貢献できる人材を育成する。

2 努力目標

- (1) ものづくりをとおして創造性や他との協調性・思いやりの心を育てる。
- (2) 産業界や各種団体と連携しながら、基本的な技術の習得や資格取得を目指す。

〈電気コース〉

1 教育目標

電気、電子、機器、情報に関する基礎的、基本的な知識と技術を体験的な学習をとおして主体的、協働的に取り組ませることにより、実践的な能力と主体性及び協働性を持った人材を育成する。

2 努力目標

- (1) ものづくりをとおして自他を敬愛し、礼節をわきまえ他との協働の必要性や思いやりの心を育てる。
- (2) 産業界と連携しながら、社会的規範と責任を重んずる人間の育成と資格取得や技術習得を目指す。

〈情報システムコース〉

1 教育目標

情報・電気・機械に関する基礎的、基本的な知識と技術を体験的な学習を主体的に取り組ませることにより実践的な能力と協調性を持った人材を育成する。

2 努力目標

- (1) ものづくりをとおして協調性や思いやりの心を育てる。
- (2) 地域・企業・各種団体とのかかわりや他コースとの交流をとおし職業意識を高め、責任を重んずる人間の育成と資格取得、技術・技能の習得を目指す。

〈ビジネスコース〉

1 教育目標

ビジネスに関する知識と技術を習得することにより、社会の変化に対応できる豊かで創造性の高い、主体的な人材を育成する。

2 努力目標

- (1) ビジネスに関する知識や技術に高い関心を持ち、将来の目標に向かって自律的に学習する能力を育成する。
- (2) 外部講師による授業や地域活動を主体的に捉え、社会における実践力を養う。

〈生活デザインコース〉

1 教育目標

生活に関する基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、生活の質を向上させる実践的な態度を備えた人材の育成を目指す。

2 努力目標

- (1) 実践的・体験的・対話的な学習をとおして生活を様々な視点からとらえて学習することで、知識や技術を身に付けさせる。
- (2) 生活にかかわる産業や職業に対する関心を持たせ、職業人としての心構えを育成する。

各学年会の努力目標

〈1年学年会〉

- (1) 基本的な生活習慣の確立に努める。
(明るい挨拶、礼儀作法、正しい服装)
- (2) 基礎学力の定着に努める。
(学習・実習態度、課題の取り組み)
- (3) 特別活動や課外活動への積極的な参加を図る。
(豊かな人間関係づくり、充実した学校生活)

〈2年学年会〉

- (1) 規律ある学校生活をとおして、正しく判断し、行動する姿勢を育成する。
- (2) 将来の進路を意識させ、資格取得や進路実現に必要な学力の向上に努める。
- (3) 特別活動や課外活動をとおして、主体的に活動できる力の育成に努める。

〈3年学年会〉

- (1) 規律ある学校生活をとおして、人間力・社会人基礎力の向上に努める。
- (2) 進路実現に向け目標を設定し、進路に対する意識と学力の向上に努める。
- (3) 最高学年としての自覚をもたせ、特別活動や課外活動で自主的・積極的に活動する姿勢を育成する。

3-2. 第二学年（令和5年度）

3か年間教育課程

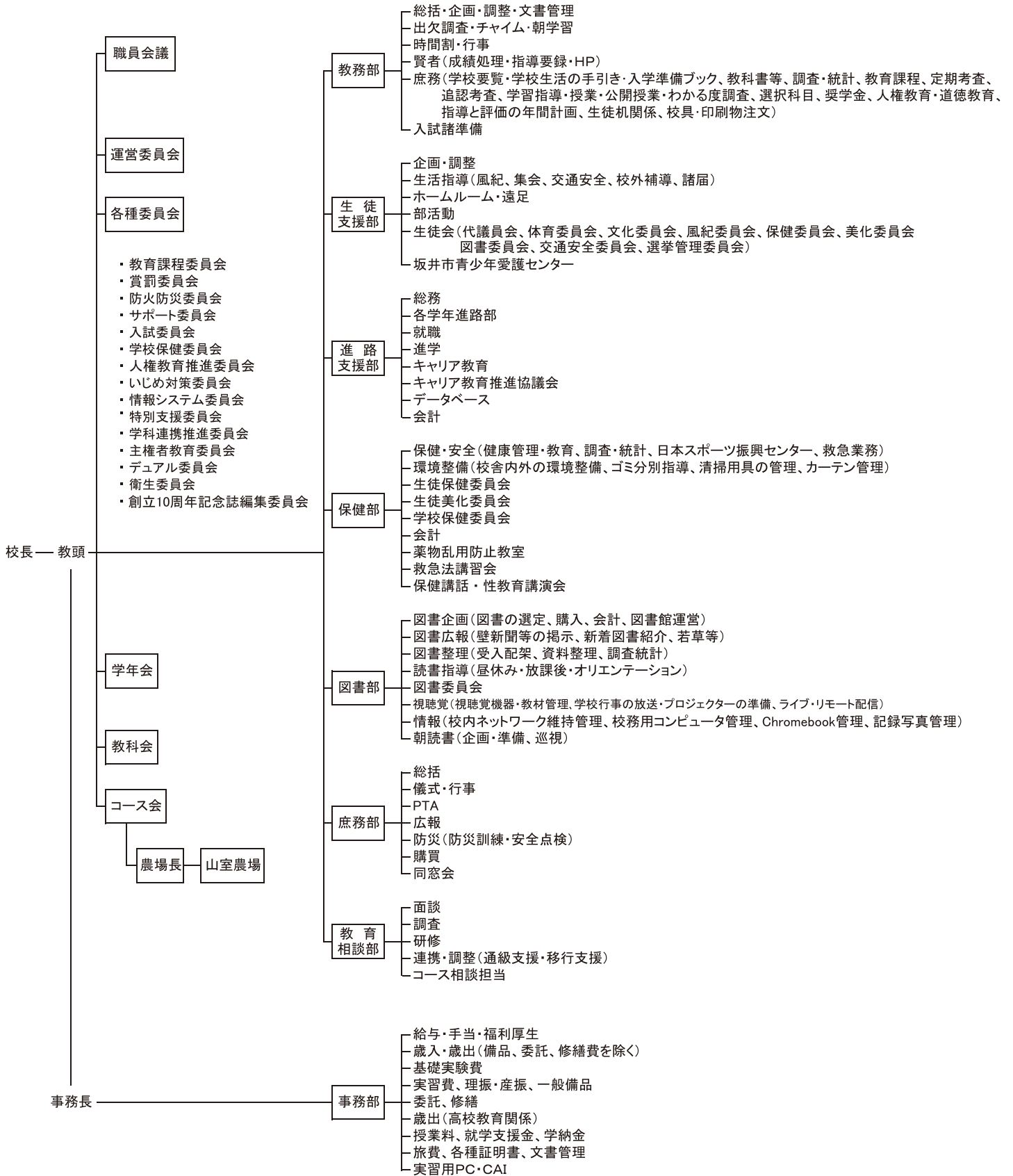
Table with 31 columns (Subject, Course, 1, 2, 3, Total) and 28 rows (Languages, Geography, Citizenship, Mathematics, Science, Physical Education, Arts, Foreign Languages, Family, Information, Math). Includes a summary table at the bottom.

3-3. 第三学年（令和5年度） 3か年間教育課程

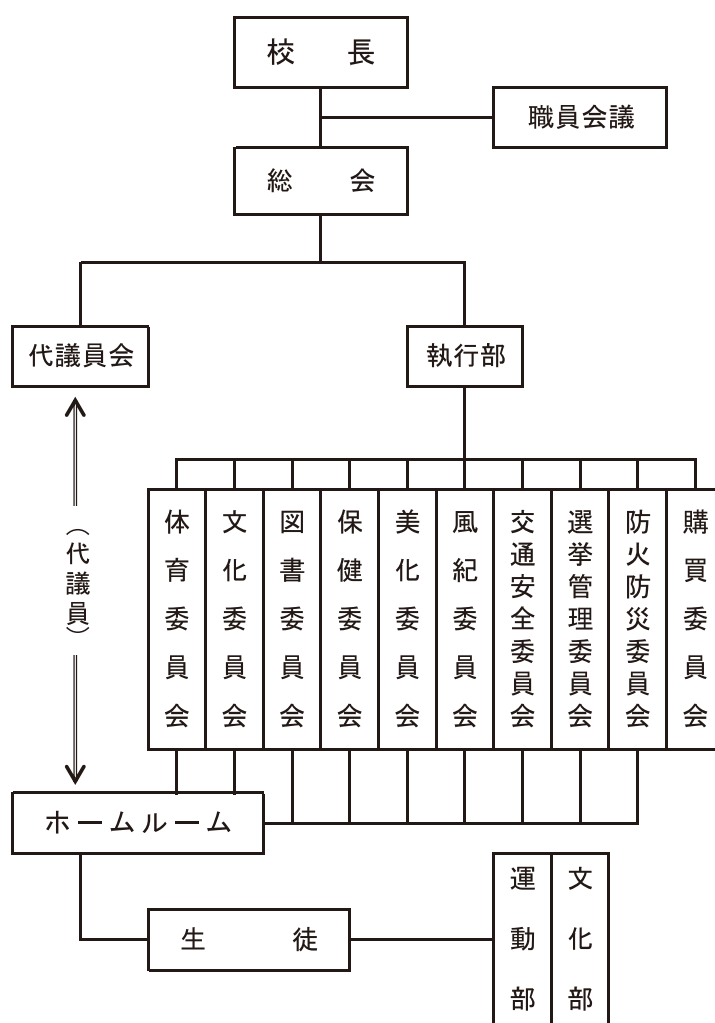
各教科	学科・類型 科目	学年 標準単位	機械・自動車科				電気・情報システム科				食農科学科				ビジネス・生活デザイン科 ビジネスコース				ビジネス・生活デザイン科 生活デザインコース							
			1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計				
国語	国語総合	4	3	3		6	3	3		6	3	3		6	3	3		6	3	3		6				
	国語表現	3																								
	現代文A	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2				
	現代文B	4		②B	②D	0・4			②B	②D	0・4			②B	②D	0・4			②B	②D	0・4			②B	②D	0・4
	古典A	2																								
	古典B	4																								
地理歴史	世界史A	2			2	2			2	2			2	2			2	2			2	2				
	世界史B	4																								
	日本史A	2																								
	日本史B	4																								
	地理A	2		2		2		2		2		2		2		2		2		2		2				
	地理B	4																								
公民	現代社会	2	2		2	2			2	2			2	2			2	2			2	2				
	倫理	2																								
	政治・経済	2																								
数学	数学Ⅰ	3	3		3	3			3	3			3	3			3	3			3	3				
	数学Ⅱ	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4				
	数学Ⅲ	5																								
	数学A	2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2		②B		0・2				
	数学B	2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2			②D	0・2				
	数学活用	2																								
理科	科学と人間生活	2	2		2	2			2	2			2	2			2	2			2	2				
	物理基礎	2		3		3		3		3																
	物理	4																								
	化学基礎	2		②A	②C	0・2・4		②A	②C	0・2・4		2		2		②A	②C	0・2・4		2		2				
	化学	4																								
	生物基礎	2		②A	②C	0・2・4		②A	②C	0・2・4		②A	②C	0・2・4		2		2		②A	②C	0・2・4				
	生物	4																								
	地学基礎	2																								
地学	4																									
理科課題研究	1																									
保健体育	体育	7~8	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7	2	2	3	7				
	保健	2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		2				
芸術	音楽Ⅰ	2				0・2				0・2				0・2				0・2				0・2				
	音楽Ⅱ	2																								
	音楽Ⅲ	2																								
	美術Ⅰ	2	2			0・2	2			0・2	2			0・2	2			0・2	2			0・2				
	美術Ⅱ	2																								
	美術Ⅲ	2																								
	工芸Ⅰ	2																								
	工芸Ⅱ	2																								
	工芸Ⅲ	2																								
	書道Ⅰ	2				0・2				0・2				0・2				0・2				0・2				
書道Ⅱ	2																									
書道Ⅲ	2																									
外国語	コミュニケーション英語基礎	2																								
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3			3	3			3	3			3	3			3	3			3				
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		2	3	5		2	3	5		2	3	5		2	3	5		2	3	5				
	コミュニケーション英語Ⅲ	4																								
	英語表現Ⅰ	2		②A	②C	0・2・4		②A	②C	0・2・4		②A	②C	0・2・4		②A	②C	0・2・4		②A	②C	0・2・4				
	英語表現Ⅱ	4																								
英語会話	2																									
家庭	家庭基礎	2	2			2	2			2				2				2				2				
	家庭総合	4									2	2		4												
	生活デザイン	4																								
情報	社会と情報	2																								
	情報の科学	2																								
専門科目計			9	10	13	32	9	10	13	32	10	10	14	34	9	11	13	33	11	9	13	33				
ホームルーム活動			1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3				
総合的な探究の時間			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
自立活動			※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※				
合計			30	30	30	90	30	30	30	90	31	31	31	93	30	30	30	90	30	30	30	90				
備考			<p>・○は選択科目で2年次、3年次に各2科目選択する。普通教科2科目または専門教科2科目または普通教科1科目・専門教科1科目の選択も可能とする。（○の横のAはA科目、BはB科目、CはC科目、DはD科目を表す）</p> <p>・「現代文B」、「化学基礎」、「生物基礎」、「英語表現Ⅰ」の選択は、2・3年次の継続履修を原則とする。</p> <p>・共通教科「情報」の「情報の科学」の履修については、機械・自動車科と電気・情報システム科においては「情報技術基礎」（第4表）、食農科学科においては「農業情報処理」（第4表）、ビジネス・生活デザイン科（ビジネスコース）においては「情報処理」（第4表）、ビジネス・生活デザイン科（生活デザインコース）においては「生活産業情報」（第4表）で代替する。</p> <p>・「総合的な探究の時間」の履修については、各科とも「課題研究」（第4表）で代替する。</p> <p>・「※」は通級指導による「自立活動」で、年間7単位を超えない範囲で、時間外で履修する。</p>																							

各教科	学科・類型 科目	学年 標準単位	機械・自動車科				電気・情報システム科				食農科学科				ビジネス・生活デザイン科								
			機械コース		自動車コース		電気コース		情報システムコース		農業コース		食品コース		ビジネスコース		生活デザインコース						
			1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計	
農業	農業と環境	2~6		#2	0・2		#2	0・2		#2	0・2		#2	0・2		#2	0・2		#2	0・2		#2	0・2
	課題研究	2~6																					
	総合実習	2~12																					
	農業情報処理	2~10																					
	作物	2~8																					
	野菜	2~8																					
	果樹	2~8																					
	草花	2~8																					
	畜産	2~8																					
	農業経営	2~8																					
	農業機械	2~6																					
	食品製造	2~10	#2		0・2	#2		0・2	#2		0・2	#2		0・2									
	食品化学	2~8		#2	0・2		#2	0・2		#2	0・2		#2	0・2									
	微生物利用	2~8																					
	植物バイオテクノロジー	2~6	#2	#2	0・2	#2	#2	0・2	#2	#2	0・2	#2	#2	0・2	2							#2	#2
	動物バイオテクノロジー	2~6																					
	農業経済	2~6																					
	食品流通	2~8																					
	生物活用	2~6																					
	密栽培環境	2~4																					
密食と農	2~4																						
工業	工業技術基礎	2~4	3		3	3		3	3		3	3		3	#2	#2	0・2	#2	#2	0・2	#2	#2	
	課題研究	2~6																					
	実習	4~16	4	4	8	4	4	8	3	3	6	4	3	7									
	製図	2~12	2	2	2	6	2	2	4	2	2	2	2	2	#2		0・2	#2		0・2	#2		
	工業数理基礎	2~6		②A	②C	0・2・4		②A	0・2						#2		0・2			#2		0・2	
	情報技術基礎	2~6	2		2	2	②B	2・4	2		2	3	②A	3・5			#2		#2		0・2	#2	
	生産システム技術	2~8										3	3	6	#2		0・2	#2		0・2	#2		
	機械工作	2~8	2	2		4																	
	機械設計	2~8		2	2	4																	
	原動機	2~4		②B	②D	0・2・4																	
	自動車工学	2~8					2	2	3	②B	6・8				#2		0・2	#2		0・2	#2		
	自動車整備	2~8					2	2	4														
	電気基礎	2~10		2	2	2	2	4	3	②A	7・9				#2		0・2	#2		0・2	#2		
	電気機器	2~6							2	②C	2・4												
	電力技術	2~8								B, V2	3・5												
	電子技術	2~6							2	②B	12・4												
	電子回路	2~6																					
通信技術	2~6							②A	②D	0・2・4													
プログラミング技術	2~8										3	3	②A	5・7									
ハードウェア技術	2~8							V2	0・2		②B	②C	0・2・4										
ソフトウェア技術	2~6										3	②B	3・5										
商業	ビジネス基礎	2~4		#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2
	課題研究	2~8																					
	総合実践	2~6																					
	ビジネス実務	2~6		#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2
	マーケティング	2~6																					
	商品開発	2~8																					
	ビジネス経済	2~4																					
	ビジネス経済応用	2~4																					
	経済活動と法	2~4																					
	簿記	2~8	#2		0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2
	財務会計Ⅰ	2~6																					
	原価計算	2~6																					
	情報処理	2~8																					
	ビジネス情報	2~8																					
密観光マーケティング	2~4																						
家庭	生活産業基礎	2~4	#2		0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2
	課題研究	2~4																					
	生活産業情報	2~4																					
	消費生活	2~4																					
	子どもの発達と保育	2~6		#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2
	服飾文化	2~4																					
	ファッション造形基礎	2~10	#2		0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2
	ファッション造形	2~10																					
	ファッションテキスト	2~14																					
	フードデザイン	2~6		#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2
調理	2~18																						
栄養	2~4																						
生活と福祉	2~4																						
美術	構成	2~12		#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2	#2	0・2
英語	時事英語	2~4																					
キャリア教育	企業実習	4		④	0・4	④	0・4	④	0・4	④	0・4	④	0・4	④	0・4	④	0・4	④	0・4	④	0・4	④	0・4
専門科目計			9	10	13	32	9	10	13	32	9	10	13	32	10	10	14	34	10	10	14	34	
備考			14	17	38	40	14	17	38	40	14	17	38	40	14	18	40	42	14	18	40	42	

4. 校務分掌



5-1. 生徒会組織図



5-2. 部活動

【運動部】

ウエイトリフティング (男女)	硬式テニス (男)	サッカー (男)
自転車競技 (男女)	柔道 (男女)	卓球 (男女)
バスケットボール (男)	バドミントン (男女)	バレーボール (男女)
野球 (男)	ソフトテニス (女)	陸上競技 (男女)

【文化部】

吹奏楽	華道	書道
茶道	美術	放送
文芸	農業研究	食品研究
機械研究	自動車	電気チャレンジ
技術	商業研究	生活研究
囲碁・将棋	そば同好会	

6. 職員組織

(令和5年5月1日現在)

	校長	教頭	教諭	教諭(兼務)	再任教諭	臨任講師	養護教諭	実習教諭	実習助手	臨任実習助手	ALT	事務長	主任	主査	主事	臨任主事	臨任校務員	再任農手	計
男	1	2	32	2	8	7		2	10	1	1			1	1		2	1	70
女			19		1	1	1		2	2			1			1			29
計	1	2	51	2	9	8	1	2	12	3	1	0	1	1	1	1	2	1	99

7. 生徒の状況

(1) 在籍生徒数

(令和5年5月1日現在)

学科名	1年(8クラス)			2年(8クラス)			3年(8クラス)			計(24クラス)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	総計
農業コース	26	7	33	21	5	26	14	18	32	61	30	91
食品コース	9	23	32	3	27	30	6	24	30	18	74	92
機械コース	33	0	33	32	0	32	33	0	33	98	0	98
自動車コース	33	0	33	28	1	29	30	1	31	91	2	93
電気コース	29	1	30	28	1	29	26	0	26	83	2	85
情報システムコース	32	1	33	33	0	33	33	0	33	98	1	99
ビジネスコース	12	22	34	4	17	21	2	27	29	18	66	84
生活デザインコース	0	33	33	0	31	31	0	32	32	0	96	96
総計	174	87	261	149	82	231	144	102	246	467	271	738

(2) 通学方法別

学年 学 科	1年									2年									3年									合計
	A	F	M	V	E	S	B	L	計	A	F	M	V	E	S	B	L	計	A	F	M	V	E	S	B	L	計	
徒歩			1	2				1	4		2		1		2	1		6	5		6	1			1	1	14	24
自転車	15	10	23	14	14	16	9	9	110	9	7	10	9	10	11	2	4	62		5	11	11	8	15	8	12	70	242
電車	6	4	9	13	3	7	6	6	54	11	2	13	2	10	3	6	6	53			4	2		9	5	3	23	130
電車・バス				1	1				2	1	3					1		5			1						1	8
自転車・電車・バス									0									0			1						1	1
自転車・電車	6	7		1	3	2	9	10	38		3		10	3	7	5	14	42	8	5	7	8	6		5	5	44	124
自転車・バス	1	2				1		1	5				1					1		2				2			4	10
バス		2				1	1		4	2	5	5	1				1	14	2	1			2			1	6	24
自家用車	3	2		2	4	3	6	5	25	3	1	4	2	4	3	4	2	23	8	12	2	4	8	7	5	4	50	98
自家用車・電車	1	4			4	2	3	1	15		7		1	2	7	2	2	21	7	5	1	5	2		5	6	31	67
自家用車・バス	1	1			1	1			4				2				2	4	2								2	10
自家用車・電車・バス									0									0									0	0
合計	33	32	33	33	30	33	34	33	261	26	30	32	29	29	33	21	31	231	32	30	33	31	26	33	29	32	246	738

★ 通学方法別の「電車」とは、JR、ふくてつ、えちぜん鉄道を指します。

8. 生徒の進路状況

(令和4年度 卒業生)

		男	女	計	
就職	民間企業等	75	30	105	
	公務員	2	4	6	
	小計	77	34	111	
進学	大学	国公立	6	1	7
		私立	8	6	14
	短期大学	2	7	9	
	専門学校等	32	33	65	
	小計	48	47	95	
	その他	5	2	7	
合計		130	83	213	

進路先

【県内企業】

(株) 芦原国際ホテル美松
 (株) 芦原冷間鍛造
 磯貝電気工事 (株)
 (株) 伊藤電機
 岩崎工業 (株)
 上鉄工業 (株)
 (株) エクシード
 エステック (株)
 エルシーコープ (株)
 (株) オーカワパン
 オカモト鐵工 (株)
 (株) 金津村田製作所
 九頭竜川鳴鹿土地改良区
 (株) グランディア芳泉
 (株) グリーンモーターズ
 (株) KHF
 (福) 坂井福祉会
 (株) サンキュー100満ボルト 福井本店
 (株) 三景
 三和化工 (株) 福井工場
 塩野フィネス (株) 福井事業所
 芝政観光開発 (株)
 (福) 仁善
 セーレン (株)
 (株) 瀬川機工
 第一防災 (株)
 ダウ・東レ (株) 福井工場
 (有) 高木動物病院
 (株) タキダエンタープライズ

(株) 武田機械
 (株) タッセイ
 (株) 田中化学研究所
 津田紙工 (株)
 データシステム (株)
 東亜工業 (株)
 東洋染工 (株)
 トヨシマセンイ (株)
 日華化学 (株)
 日清医療食品 (株) 近畿支店
 日東シンコー (株)
 日本エコカ工業 (株)
 日本原子力防護システム (株)
 日本純良薬品 (株) 福井事業所
 長谷川農園 (株)
 パナソニックインダストリー (株)
 春江電子 (株)
 (株) 深谷
 福井県観光開発 (株) 芦原ゴルフクラブ
 福井県農業協同組合
 福井県民生活協同組合 本部
 福井石油備蓄 (株)
 福井テント (株)
 福井トヨベツト (株)
 福井山田化学工業 (株)
 (株) 福地
 福井鋌螺 (株)
 (株) ほくつう福井支社
 北電テクノサービス (株)

北陸電気工事 (株)

北陸電力 (株)

前田工織 (株)

(株) マキタ

(株) 松浦機械製作所

三星化学工業 (株) 福井工場

三ツ谷建築

山形電気 (株) 北陸支店

山金工業 (株)

(株) UACJ福井製造所

ユニフォームネクスト (株)

夢叶商事 (株)

(株) レッドバロン

【県外企業】

(株) ソディック 加賀事業所

(株) 太平洋ゴルフサービス

【公務員】

警察官

自衛隊 (一般曹候補生)

福井県職員

【国公立大学】

福井大学

福井県立大学

【私立大学】

福井工業大学

仁愛大学

福井医療大学

金沢工業大学

金沢学院大学

京都外国語大学

京都女子大学

東海学院大学

【短期大学】

仁愛女子短期大学

高山自動車短期大学

中日本自動車短期大学

【専門学校他】

大原スポーツ医療保育福祉専門学校

大原簿記法律専門学校福井校

天谷調理製菓専門学校

福井県医療福祉専門学校

福井県理容美容専門学校

福井市医師会看護専門学校

福井歯科専門学校

福井情報ITクリエイター専門学校

福井県立福井産業技術専門学院

国際調理専門学校

金沢科学技術大学校

専門学校 金沢美専

E S Pエンタテイメント大阪専門学校

上田安子服飾専門学校

大阪ブレイメン動物専門学校

大阪リゾート&スポーツ専門学校

京都栄養医療専門学校

京都公務員&IT会計専門学校

グラムール美容専門学校

国際ホテル&ブライダル専門学校

滋賀職業能力開発短期大学校

資生堂美容技術専門学校

東洋医療専門学校

トヨタ名古屋自動車大学校

名古屋デザイナー学院専門学校

ミスパリエステティック名古屋専門学校

代々木アニメーション学院

レコールバンタン大阪校

大阪府立環境農林水産研究所農業大学校

9. 資格取得状況（令和4年度）

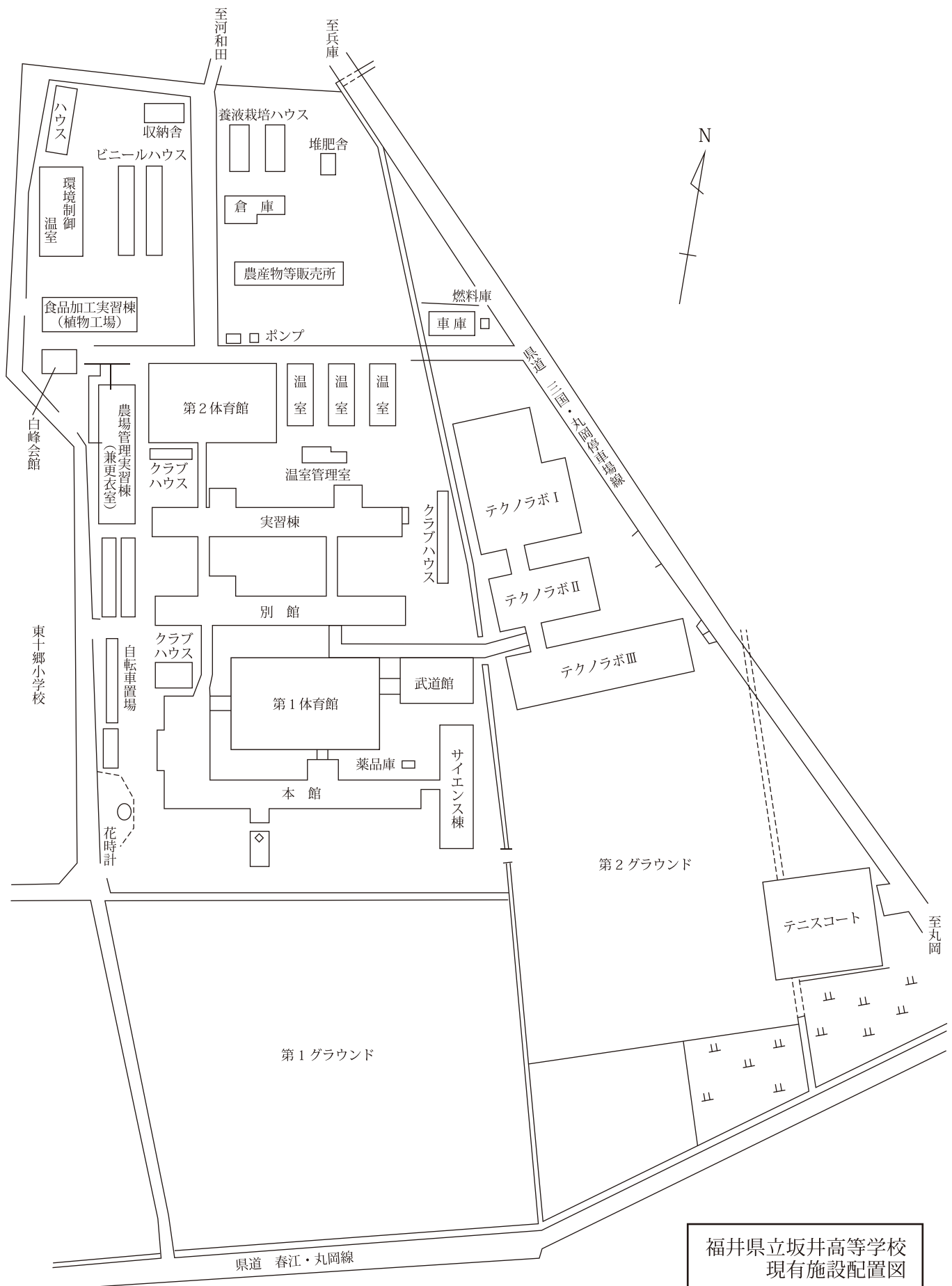
国家資格名		管轄省	農業	食品	機械	自動車	電気	情報	ビジネス	生活	合計
乙種危険物取扱者	1類	総務					1				1
〃	2類	〃					1				1
〃	3類	〃					1				1
〃	4類	〃		2	3	1	1				7
〃	5類	〃					1				1
〃	6類	〃					1				1
丙種危険物取扱者		〃	4	12	17	5					38
甲種消防設備士	4類	〃									0
乙種消防設備士	7類	〃					3				3
電気工事士	第1種	〃					2				2
〃	第2種	〃					15	22			37
電気工事施工管理技術検定 工事担任者（通信）	2級(筆記)	国土交通					5				5
工事担任者（デジタル通信）	総合	総務						6			6
〃	1級	〃						4			4
〃	2級	〃									0
〃	3種	〃									0
基本情報技術者											0
情報セキュリティマネジメント											0
ITパスポート		経済産業						2			2
陸上特殊無線技士	2級	総務					26	31			57
海上特殊無線技士	2級	総務						24			24
簿記検定	2級	日本商工会議所							3		3
〃	3級	〃							8		8
技能士（普通旋盤）	3級	厚生労働			3						3
技能士（フラワー装飾）	3級	〃									0
小規模ボイラー取扱		〃									0
ボイラー技士	2級	〃									0
自動車整備士	3級ガソリン	国土交通				3					3
〃	3級シャシ	〃				9					9
〃	3級ジーゼル	〃									0
日本語ワープロ検定試験	準1級	文部科学									0
〃	準2級	〃						25			25
〃	3級	〃						25			25
色彩検定（2級）		文部科学								4	4
〃（3級）		〃								5	5
〃（UC級）		〃									0
計			4	14	23	18	57	139	11	9	275

資格名		主催団体	農業	食品	機械	自動車	電気	情報	ビジネス	生活	合計
FFJ検定	上級	日本学校農業クラブ連盟	26	19							45
〃	中級	〃	32	22							54
〃	初級	〃	26	32							58
食の検定	食農3級	日本の食文化を伝えていく会									0
日本農業技術検定	3級	日本農業技術検定協会	16								16
計算技術検定	1級	全国工業高等学校長協会			2						2
〃	2級	〃			16						16
〃	3級	〃			26	17	21	32			96
情報技術検定	2級	〃						29			29
〃	3級	〃					15	33			48
ビジネス計算実務検定試験(全商)	1級	全国商業高等学校協会							11		11
〃	2級	〃							9		9
簿記実務検定試験(全商)	1級	〃							3		3
〃	2級	〃							18		18
〃	3級	〃							21		21
ビジネス文書実務検定試験(全商)	1級	〃							13		13
〃	2級	〃	8	10					23	20	61
〃	3級	〃	6	28					9	21	64
英語検定試験(全商)	1級	〃									0
〃	2級	〃							3		3
〃	3級	〃							17		17
情報処理検定試験(全商)	1級	〃							4		4
〃	2級	〃							30		30
〃	3級	〃	20	12						30	62
商業経済検定試験(全商)	1級	〃							7		7
〃	2級	〃							15		15
被服製作技術検定(和服)	1級	全国高等学校家庭科教育振興会								2	2
〃	2級	〃								31	31
被服製作技術検定(洋服)	1級	〃								1	1
〃	2級	〃								31	31
〃	3級	〃								30	30
〃	4級	〃								32	32
食物調理技術検定	1級	〃								6	6
〃	2級	〃								24	24
〃	3級	〃								32	32
〃	4級	〃								31	31
日本漢字能力検定	2級	日本漢字能力検定協会									0
〃	準2級	〃	2	4	1		2	2	7	7	25
〃	3級	〃	12	15	16	1	5	17	4	18	88
実用英語技能検定	2級	日本英語検定協会								1	1
〃	準2級	〃							1		1
ジュニアマイスター(工業)	特別表彰	全国工業高等学校長協会									0
〃	ゴールド	〃									0
〃	シルバー	〃									0
計			148	142	61	18	43	113	195	317	1,037

資格名		主催団体	農業	食品	機械	自動車	電気	情報	ビジネス	生活	合計
福井フューチャーマイスター認定	プラチナ	福井県					1	3	2		6
〃	ゴールド	〃	1	2			6	16	10	15	50
〃	シルバー	〃	8	6	1		5	10	10	9	49
〃	ブロンズ	〃	13	12	10	4	9	4	5	0	57
計			22	20	11	4	21	33	27	24	162

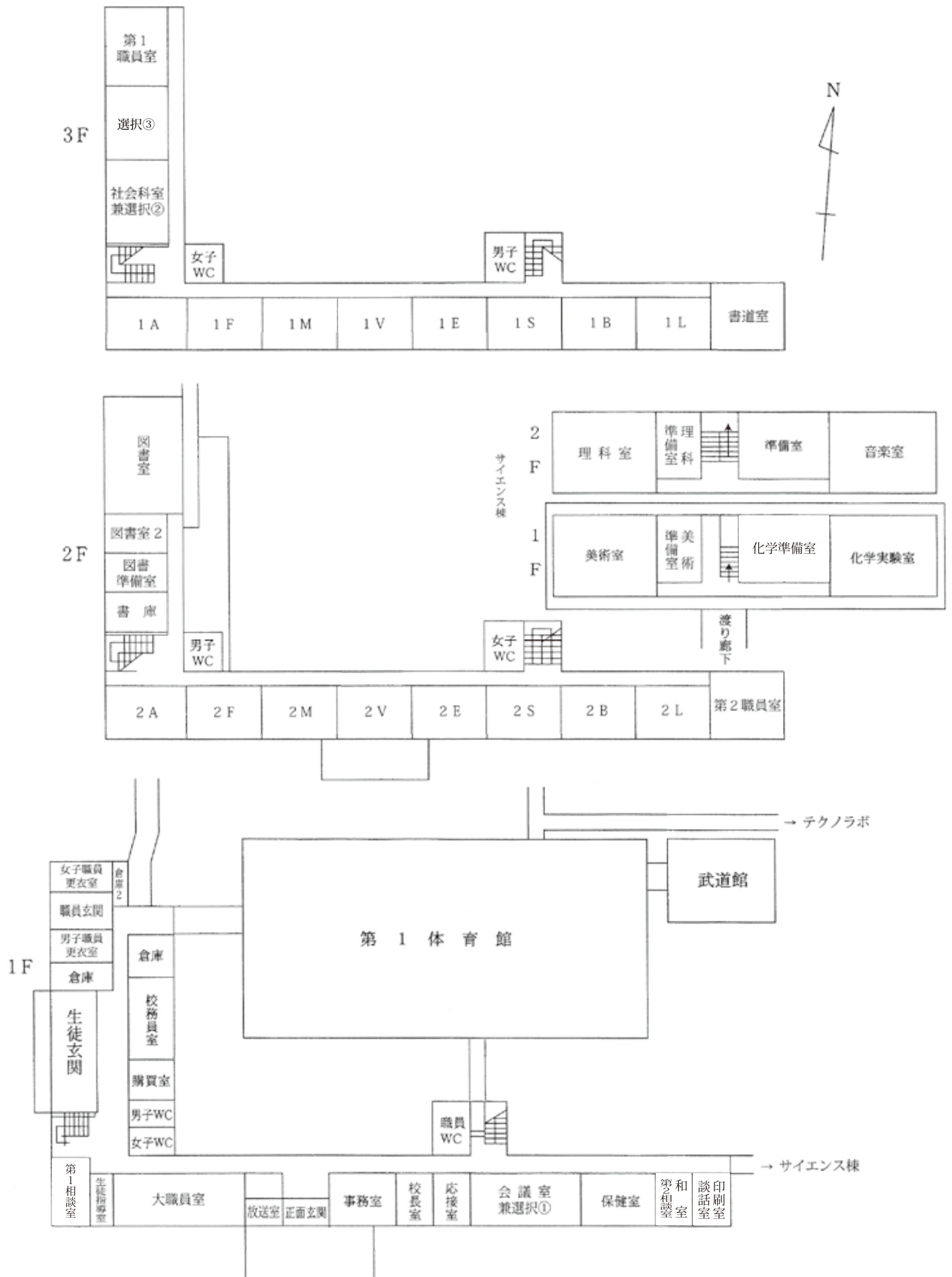
10. 施設

(1) 校地・校舎配置図

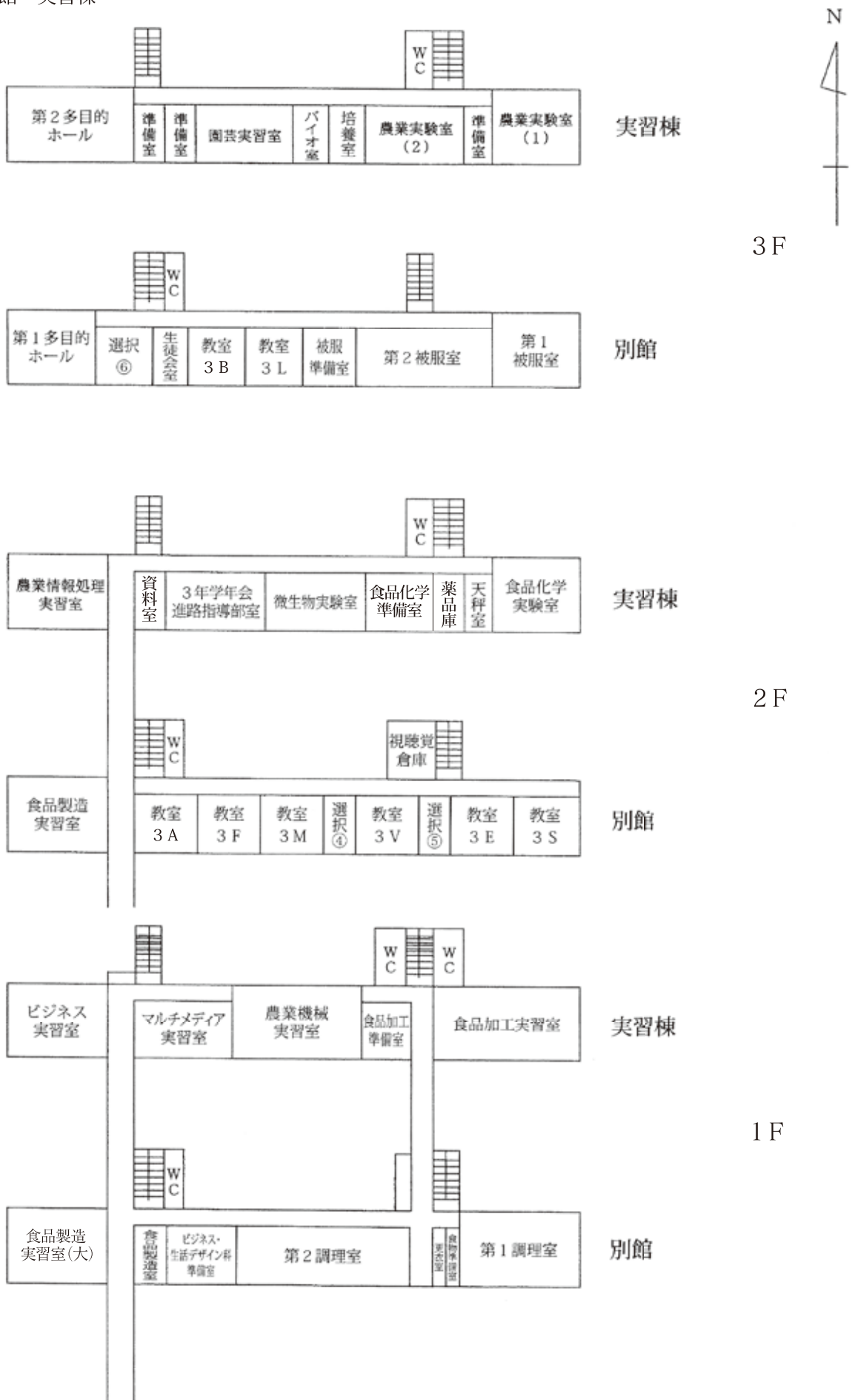


福井県立坂井高等学校
現有施設配置図

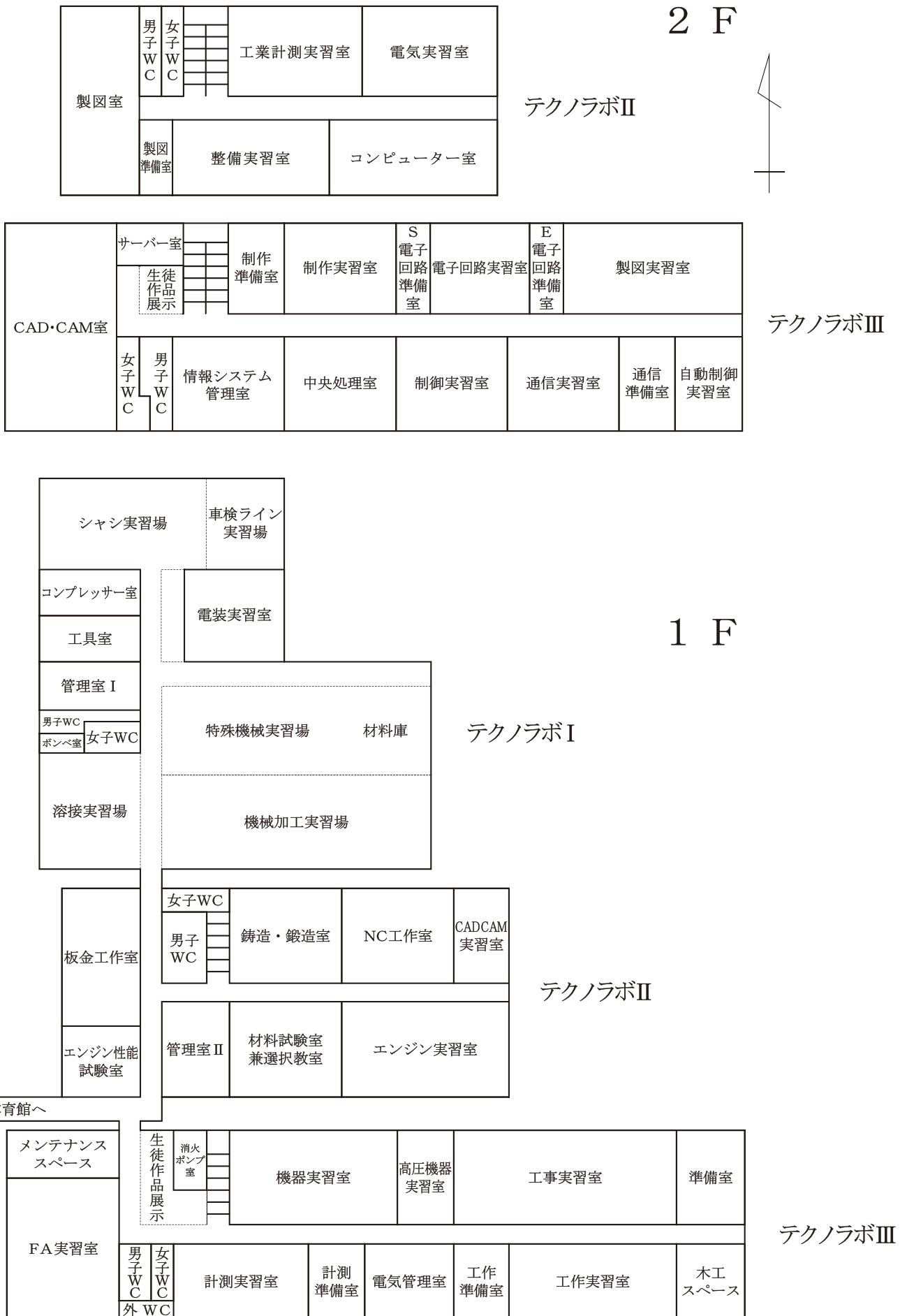
(2) 本館



(3) 別館・実習棟

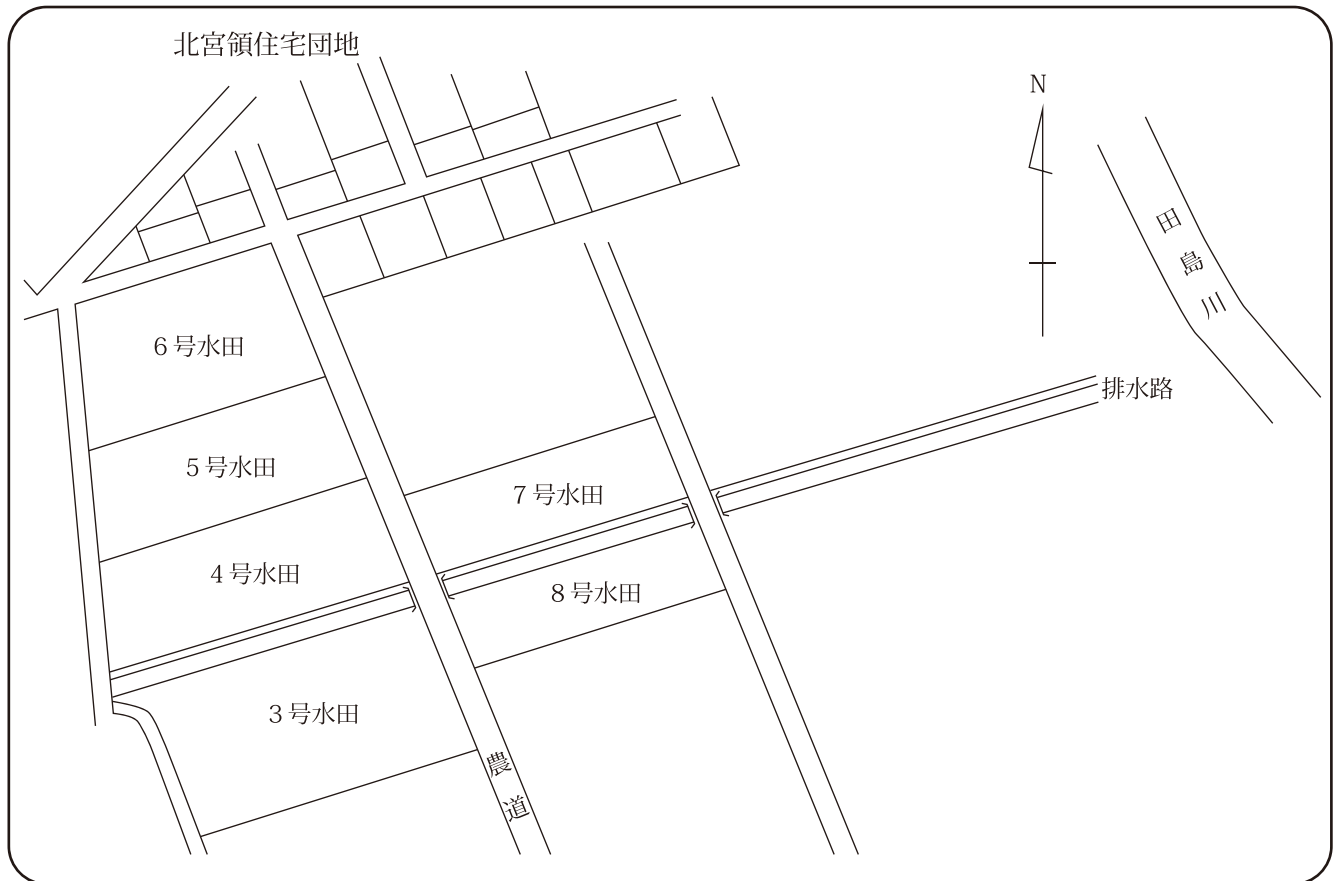


(4) テクノラボ

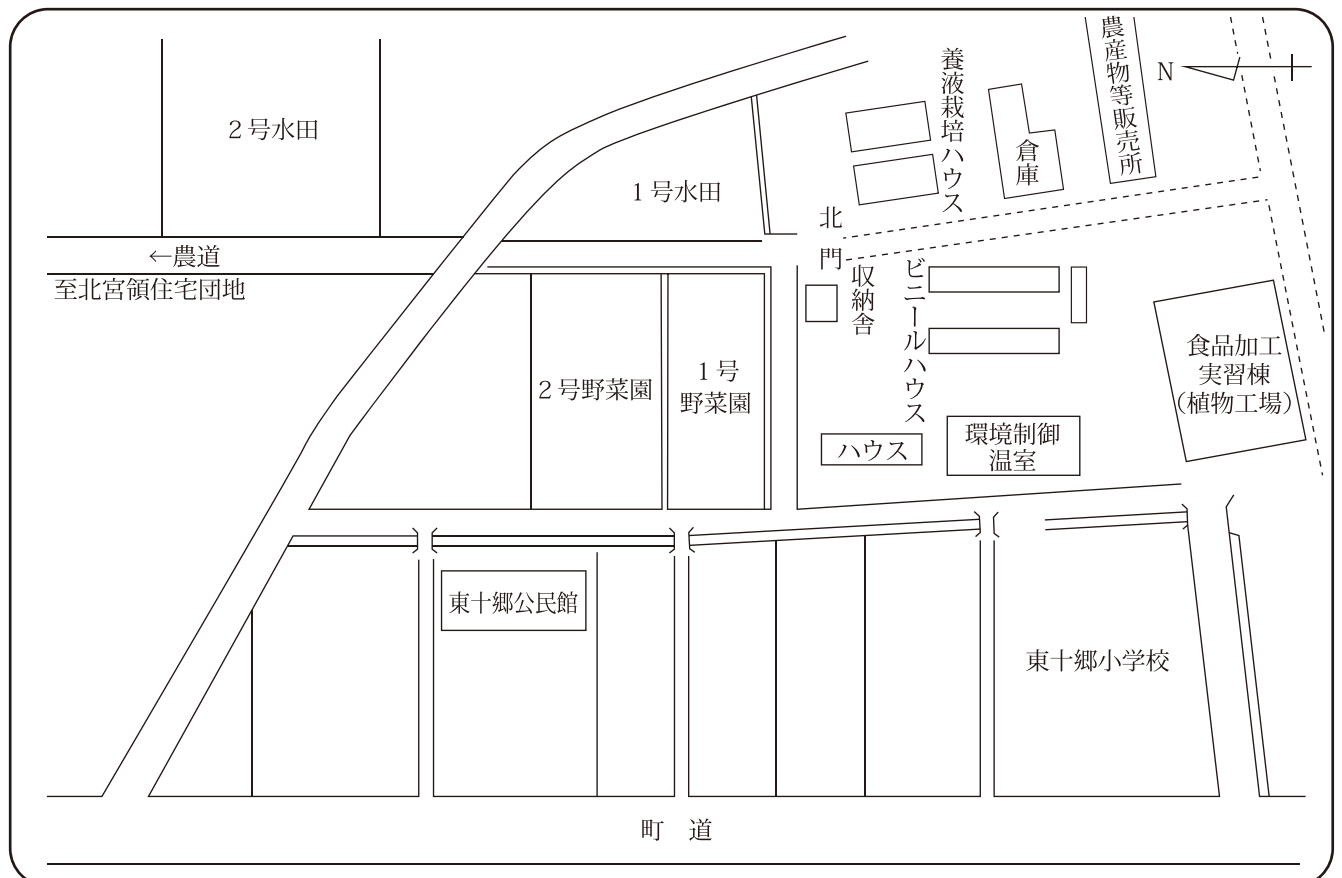


(5) 本校周辺図

その1



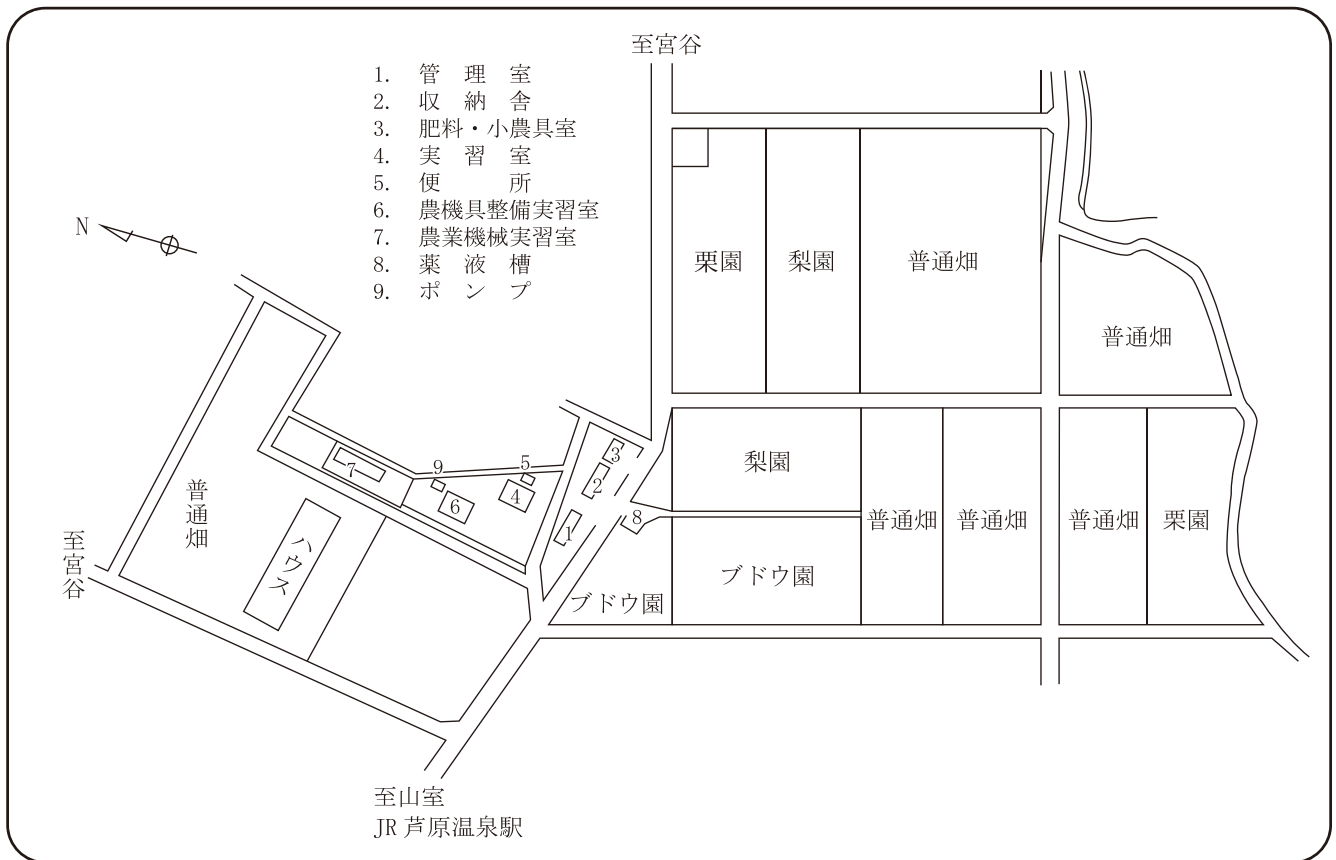
その2



(6) 校地と施設 (単位㎡)

○ 校地総面積	140,261.89		
① 敷地	36,700.51	④ 山室農場	63,565.00
② 外運動場	25,513.38	果樹園	(23,531.00)
③ 実習地	14,483.00	普通畑	(35,596.00)
水田	(12,520.00)	実習施設敷地	(4,438.00)
野菜畑	(1,963.00)		
○ 建物総面積	24,218.78	農業管理実習棟 (兼更衣室)	(956.94)
① 本館・サイエンス棟	4,287.60	食品加工実習棟	(360.00)
② 体育館	2,598.47	作物収納舎	(140.00)
第1体育館	(1,809.38)	温室	(553.50)
第2体育館	(1,149.09)	養液栽培ハウス	(453.60)
③ 武道館	699.84	農産物販売所	(235.39)
④ 実習施設	14,979.19	車庫	(98.00)
別館	(2,759.07)	堆肥舎・機材庫・その他	(655.64)
実習棟	(2,970.86)	山室農場実習棟	(612.65)
テクノラボⅠ	(1,397.70)	⑤ 白峰会館	210.56
テクノラボⅡ	(1,492.47)	⑥ その他	1,054.09
テクノラボⅢ	(2,322.40)		

(7) 山室農場 (あわら市)





地域の学校としての魅力を高め
地域に貢献する人材を育成します

令和5年度 学校要覧

福井県立坂井高等学校

〒919-0512

福井県坂井市坂井町宮領57-5

TEL 0776-66-0268

FAX 0776-66-2669

MAIL sakaiko@pref.fukui.lg.jp



山室農場

〒919-0601

福井県あわら市山室

TEL 0776-73-0560